

事務事業名		広告審査委員会事務		目標設定日	令和2年3月1日
総合 計画 体系	基本政策	6	市民参加と協働のまちづくり	部・局	総務部
	政策	07	持続可能な財政運営の推進	課・室	財政課
	施策	01	計画的な財政運営	係	財政係
予算 体系	会計	ゼロ予算事業		内線電話	221
	款	—	予算措置なし	実施計画	
	項	—	—	未計上	
	目	—	—	実施期間 平成19年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	市民サービスの向上を図る。
	現状・課題	新たな広告収入源を確保する必要がある。		
市が行う理由 及びその根拠	任意的自治事務	自主財源の確保及び市民サービスの向上を図るため。		
事務事業概要	広告の規格等及び広告媒体への広告掲載の可否について審査を行う。			
令和2年度 の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	広告審査委員会の開催（持ち回り審査も含む）		10回	

事務 イン 事業 プ コ ス ト	項 目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円			
補正・流用等		円				—
合計		円		0	0	0
決算（見込）額 A			円			—
財源内訳 R2は予算額	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
一般財源			円	0	0	0
正規職員数			人	0.12	0.12	0.12
人件費 B			円	772,080	773,040	773,040
総事業費 A+B			円	772,080	773,040	773,040
市民1人当たりコスト			円	18	18	18

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
広告収入額	維持	目標	1,000	千円	1,000	千円	3,000	千円
		成果	803	千円	1,014	千円	—	
		目標						
		成果					—	
成果指標と目標値 を設定した理由	過去の実績と有料広告及びネーミングライツ・パートナーを募集する媒体数から設定							

令和2年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	上げる
	新規の広告募集媒体を増やすよう、各部署等へ働きかけるほか、ホームページや広報紙等でさらなる周知を図る。またネーミングライツ・パートナーを引き続き募集する。						

